



YCUサポート募金レポート Vol.1

～ 平成 22 年度を終えて ～

みなさまのご支援により、平成 20 年度に創設しました公立大学法人横浜市立大学の寄附制度「YCUサポート募金」は4年目を迎えました。日頃のご厚意に感謝するとともに、引き続き、ご支援をお願いいたします。

制度創設1年目の平成 20 年度は、1,072,150 円のご寄附をいただきました。2年目の平成 21 年度には、3,022,791 円のご寄附をいただきました。この2か年の合計額 4,094,941 円から、寄附者のご意向も踏まえながら、平成 22 年度中（平成 22 年 4 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日）に下記のようなかたちで寄附を活用させていただきました。

平成 20 年度寄附額	1,072,150 円
平成 21 年度寄附額	3,022,791 円
小計（20～21 年度合計）【①】	4,094,941 円
平成 22 年度執行額【②】	1,771,375 円
寄附残額【③】 = 【①】 - 【②】	2,323,566 円

平成 22 年度執行報告

- (1) 教育環境整備：445,000 円
講義等で使用するプロジェクターを購入しました。
- (2) 国際化推進・国際交流支援：47,150 円
シンポジウム等の開催時に重宝するロールバナースタンド（看板）を購入しました。
- (3) 教育・研究支援：60,000 円
平成 22 年秋の APEC 横浜開催に関連して、世界銀行と JICA が主催した「Eco2Cities 国際会議」で学生が発表用に使用したパネルを購入しました。
- (4) 医学・医療振興支援（センター病院）：99,225 円
センター病院の消化器病センターで、カンファレンスや患者さんへの病状説明に使用するパソコンを購入しました。
- (5) 部活動・課外活動支援：120,000 円
バスケットボール部において、バスケットボール等、備品を購入しました。

(6) 奨学金事業：1,000,000円

入学初年度の1年次生で、経済的困窮度の高い学生に対し、一人あたり10万円の奨学金を支給する制度「スタートアップ奨学金」を創設し、10名の学生に奨学金を支給しました。皆さんの寄附が奨学金となって、支援を必要とする学生に支給されています。

制度発足後3年目となる平成22年度は、1千万円を超える大口のご寄附が2件いただいたこともあり、64,312,512円のご寄附をいただきました。このご寄附と22年度活用後の2,323,566円の合計額から、23年度に次のようなかたちでご寄附を活用させていただく計画です。

平成22年度執行後の寄附残額【③】	2,323,566円
平成22年度寄附額	64,312,512円
小計【④】	66,636,078円
平成23年度執行計画額【⑤】	62,480,000円
平成23年度執行後の寄附残額見込み額【⑥】 = 【④】 - 【⑤】	4,156,078円

平成23年度予算における執行計画

(1) 教育環境整備：1,000,000円

金沢八景キャンパスにおける給水器設置に活用します。

(2) 医学・医療振興支援（医学部）：480,000円

看護実習で使用する人体模型等の実習器材購入に活用します。

(3) 医学・医療振興支援（附属病院）：50,000,000円

高度医療にかかる医療機器として「人工心肺装置」購入に活用します。

(4) 医学・医療振興支援（センター病院）：10,000,000円

センター病院救急棟の「ECGテレメーター」（病棟の患者の心電図や脈拍等をナースステーションのモニターで確認できるようにする通信医療機器）購入に活用します。

(5) 奨学金事業：1,000,000円

平成22年度に創設した「スタートアップ奨学金」制度に引き続き活用します。入学初年度の1年次生で、経済的困窮度の高い学生に対し、一人あたり10万円の奨学金を10名の学生に支給します。



今後も、ご寄附いただいた方々のご趣意を踏まえながら活用させていただきます。引き続き、皆さまのご支援をお願いいたします。